

仕様書

1 業務名

静市里 0 1 4 3 号道路側溝修繕業務

2 業務目的

- (1) ガタつきが生じている既設側溝蓋（グレーチング及び現場打ち）を修繕し、騒音振動及び転倒事故の防止を図る。
- (2) 既設側溝蓋を現場打ちからグレーチングに修繕し、路面排水処理の向上を図る。

3 履行期限

令和 8 年 9 月 1 5 日まで

4 履行場所

京都市左京区静市市原町地内 静市里 0 1 4 3 号

5 業務範囲

別紙参照（箇所図、写真、構造図）

6 業務内容

- (1) 既設グレーチング蓋について、蓋のかかりしろ（アゴ）部を再構築し、ガタつかずに蓋が設置できるよう修繕すること。グレーチング蓋は既設再利用とする。
- (2) 既設現場打ち蓋について、剥離している部分を撤去し、埋設型枠及び配筋を適切に施工したうえで既設と同等に修繕すること。
- (3) 既設現場打ち蓋の一部について、撤去のうえ蓋のかかりしろ（アゴ）部を再構築し、グレーチング蓋を設置すること。グレーチング蓋は購入品とする。
- (4) 別紙写真を参照すること。
- (5) 使用する材料について、事前に本市担当職員の承認を得ること。
- (6) 着手前、施工中、完成後の写真を提出すること。

7 支払条件

業務完了後、履行場所（業務範囲）において適切に業務が履行されていることを確認のうえ、本業務に係る経費を支払う。

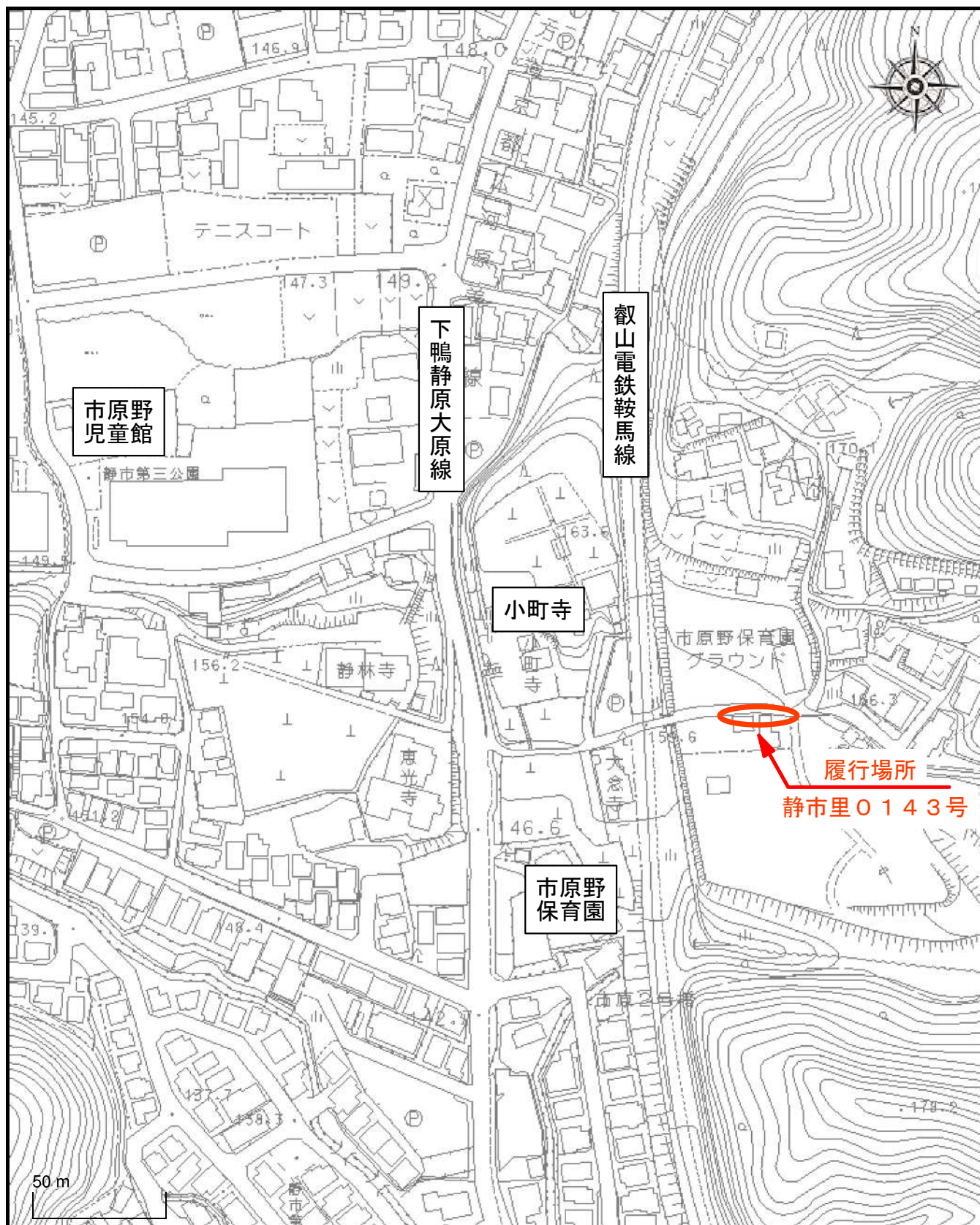
8 特記事項

- (1) 作業に要する材料費、労務費、車両運転費、仮設資材、機械工具類の賃料・損料、消耗品費及び諸経費等の全ての費用は本業務に含む。
- (2) 業務に伴い発生した廃棄物は適正に処理するものとし、運搬費及び処分費は本業務に含む。
- (3) 道路利用者等の安全を確保し、適切な規制のうえ作業すること。道路規制に伴う道

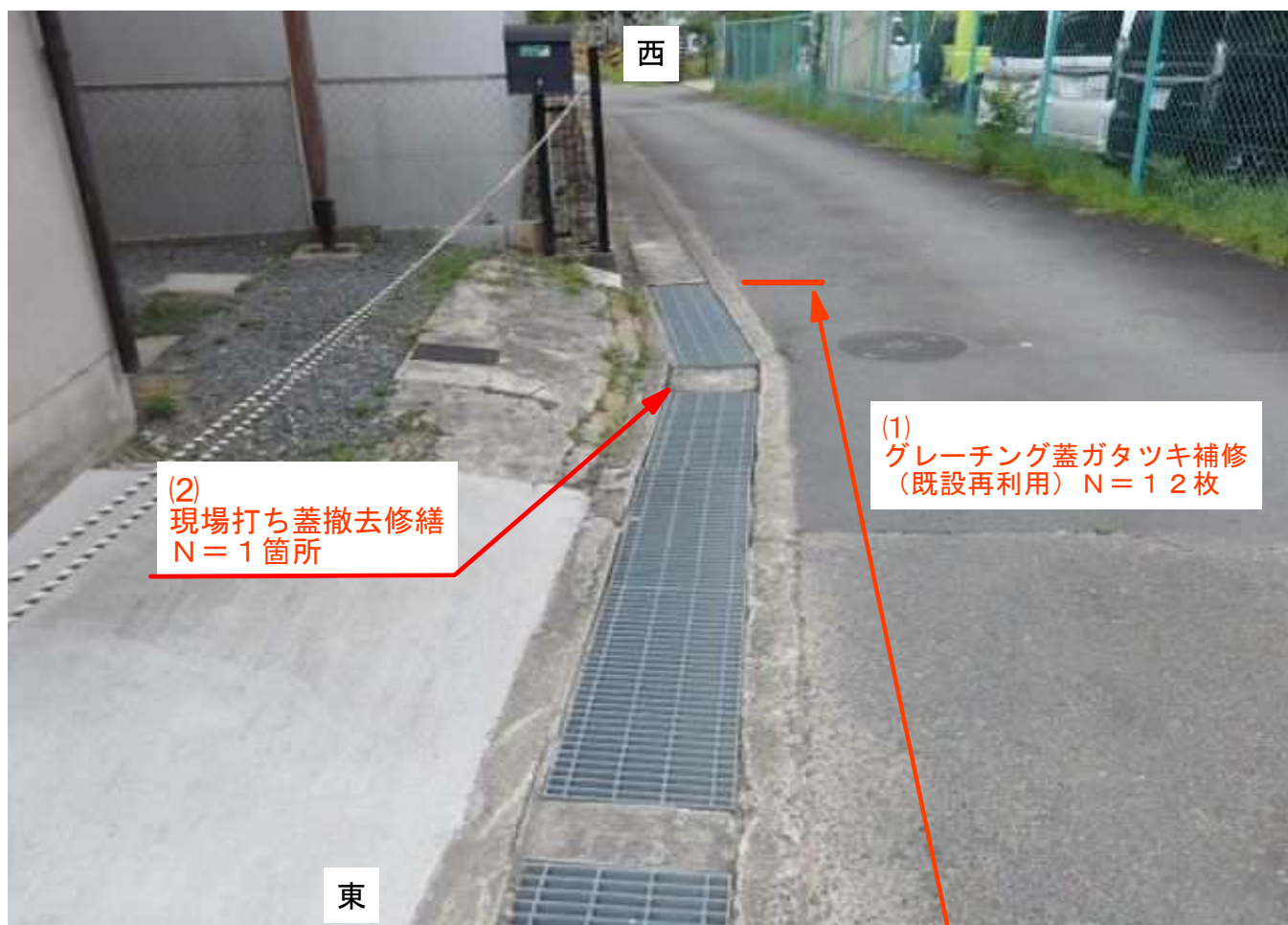
路使用許可は、受託者において取得すること。

- (4) 作業実施者の安全管理は、受託者の責任において行うこと。
- (5) 作業時間は原則として平日の午前 9 時から午後 5 時までとする。
- (6) 近隣住民へ工事ビラ等で周知すること。
- (7) 問題が生じた場合は、速やかに本市担当職員に連絡すること。事故等により第三者や他の工作物に損害を与えた場合は、受託者の責任において対応すること。

箇所図







(3)グレーチング蓋設置（購入品）



(参考)



(参考)

対象外
(存置)

(2)現場打ち蓋撤去修繕

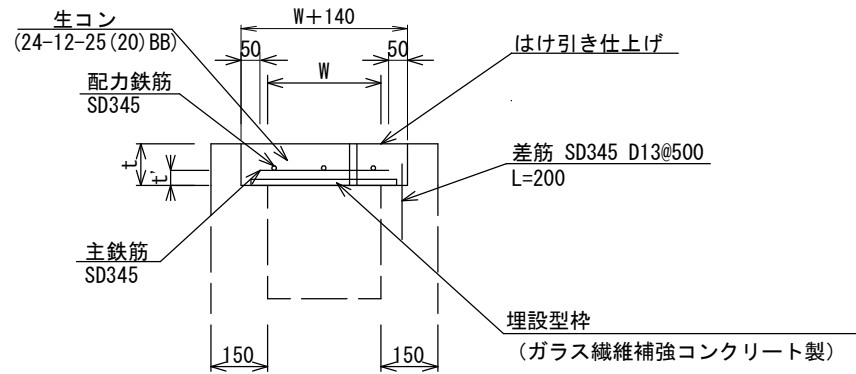
340

400

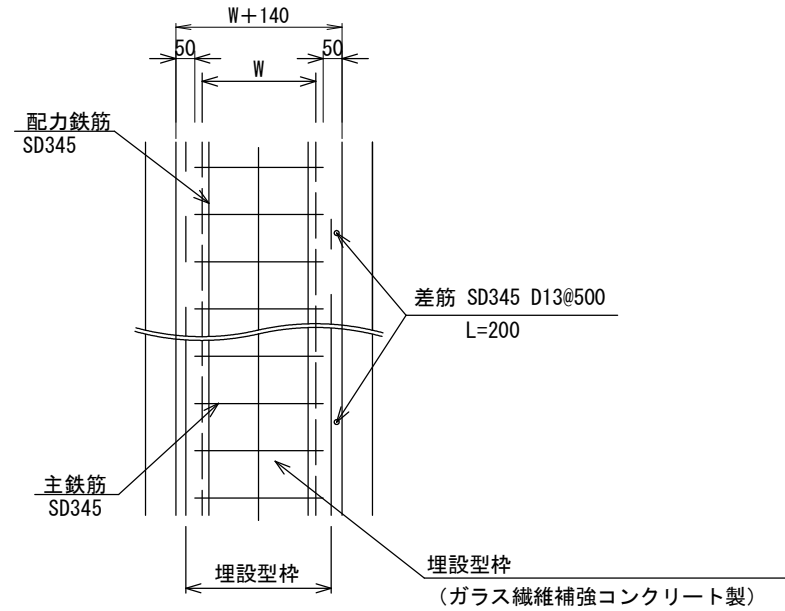
$h=90$

400

断面図



平面図



横断・縦断用

側溝内幅 W	t	t'	主鉄筋	配力鉄筋	規格	埋設型枠厚(参考)
300	100	40	D13@200 L=340	D13 3本	10t未満	6mm
400	100	40	D13@125 L=440	D13 3本	10t未満	8mm

※目地は、おおむね20mに1箇所設置する。

工 種

現場打側溝蓋工(内幅W=300)
現場打側溝蓋工(内幅W=400)

【蓋掛かりあり】

縮 尺

S=1/20